

# のぎわっ子 家庭学習の手引き

東部小学校 3年

保護者の皆様へ

## 家庭学習の意義

- 1 学校で学習した内容をより確かになります。
- 2 家庭での学習習慣が身に付きます。
- 3 自ら学ぼうとする態度や学習に対する自信が付きます。
- 4 がまん強さ・根気・集中力が身に付きます。
- 5 家族が触れ合う機会となり、子どもの心の安定につながり、心身も頭脳も健やかに育ちます。

## 3年生はこんな時期

- ・好奇心が旺盛で、行動範囲も広がります。
  - ・自立心が芽生え、自分でやろうとすることが多くなりますが、まだ手助けは必要です。
  - ・皆で行動することを好み、口答えや反抗が見られるようになります。
  - ・**宿題をみるなど手助けをして応援すると、少しずつ自分でできるようになります。**
- ◇認めて、ほめて、  
自信をつける3年生◇

## 学校の主な学習内容

- ・「生活科」がなくなり、「総合的な学習の時間」「社会科」「理科」が始まり、学習の内容が大きく広がります。
- ・資料集、国語辞典や漢字辞典などを使い、自分で調べる学習が多くなります。
- ・新しい漢字をたくさん習います。新出漢字は、200字です。
- ・算数科では、分数や小数など、少しずつ抽象的な内容を学びます。
- ・四則計算（ $+$ ・ $-$ ・ $\times$ ・ $\div$ ）の基礎・基本を学びます。
- ・1・2年生での「繰り返し学習」の習慣づくりが大いに役立ちます。
- ・外国語活動を、週1時間学習します。

## 学びの三がまえ（学校、家庭で共通したい学習ルール）

- <心がまえる> テレビなどを消して、集中して学習する。（時間のめやす40分）
- <身がまえる> 良い姿勢で学習する。
- <物がまえる> 整頓された場所で学習する。  
前日に、次の日の準備をする。

東部小学校では、子供たちの学力向上に取り組んでいます。学力の向上には、学習の定着をはかるだけではなく、自ら学ぼうとする姿勢を育てることが大切です。**自ら学ぼうとする態度は、子供たち自身が学習理解を振り返り、学習を深めるために必要なことを考えていく力です。**そのためには、保護者の皆様の協力が必要です。**家庭学習がやりっ放しになっていないか一緒に答えを確認したり、アドバイスをしたりするなどの御協力をお願いします。**

生涯にわたる「**学び**」へとつながります。

## 家庭学習 例えばこんな内容・方法で

- |    |    |   |
|----|----|---|
| 国語 | 音読 | ・文章の内容や構成を考えて音読しましょう。   |
|    | 漢字 | ・正しい書き順でとめ、はね、はらいに気を付けて丁寧に書きましょう。<br>・家の人に丸付けをしてもらい、間違いはその場ですぐに直す習慣を付けましょう。<br>・国語辞典の使い方・調べ方に慣れ、意味調べをしましょう。       |
|    | 読書 | ・「のぎわっ子必読図書」を完読しましょう。<br>・いろいろなジャンルの本を読みましょう。<br>・家族で本を読んだり本について話し合ったりしましょう。<br>☆木曜日を「のぎわっ子読書の日」と位置付け、読書の推進を図ります。 |
| 算数 | 計算 | ・計算の順序や方法が正しく身に付くよう、毎日少しずつ練習しましょう。<br>・筆算では位をそろえて書き、手順を確かめながら正確に計算しましょう。  |

## 自主学習にもチャレンジ

- ・自分が興味をもったものや、ニュースなどについて調べてみましょう。